

令和7年度
広島大学光り輝き入試
総合型選抜（Ⅱ型）
文学部 人文学科

小論文問題

分 野	言語学
-----	-----

令和6年10月12日（土）

自 10時30分

至 12時00分

答案作成上の注意

- この問題冊子は、監督者から指示があるまで開けてはいけません。
- この問題冊子は、表紙を含めて2枚、解答用紙は3枚、下書き用紙は1枚です。
解答開始の指示後、直ちに枚数を確認してください。
- 受験番号は、すべての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
- 解答は、すべての解答用紙の所定の場所に記入してください。
- 解答終了後は、解答用紙を番号順に並べてください。
- 配付した解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 配付した問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ってください。
- 問題解答時間中は、監督者の指示に従ってください。

総合型選抜（Ⅱ型） 小論文問題

分 野	言語学
-----	-----

課題図書（高橋留美他著（2021）『やさしい言語学』研究社）を読んで、下記の各設問に答えよ。

[I] “big watermelon seed”という名詞句は、2通りの解釈が可能である。この曖昧性について樹形図を使って説明せよ。

[II] テンスとアスペクトの違いについて具体例を挙げて300字以内で論ぜよ。

[III] 以下の英語は「袋小路文」と呼ばれるものである。

① Since Tom always jogs a mile seems like a very short distance to him.

② Since Tom always jogs a mile this seems like a very short distance to him.

①の文には一時的に2通りの解釈が行われ、「一時的に誤って選択されると思われる解釈」と「最終的に正しい解釈」がある。それぞれどういうものか、また、①よりも②の解釈が容易だと思われる理由を400字以内で説明せよ。